

令和6年度 奨学生募集要項

公益財団法人 山口育英奨学会

(Yamaguchi Educational and Scholarship Foundation)

〒949-5222 新潟県長岡市小国町横沢 802 番地

電話 0258-95-2002 メール ikuei802@m2.nct9.ne.jp

下記要項により令和6年度奨学生を募集します。

- 奨学生採用予定数
大学院生(修士課程) 5名
大学生 27名
短大生 1名
高専生(4年-5年生) 1名
日本から海外への留学生 6名
- 志 願 の 資 格
① 日本国籍を有し、学校教育法による高等専門学校、短期大学、大学、大学院およびこれらに相当する海外の教育機関に在学している者のうち、人物、成績、健康ともに優れ、学資の支弁が困難な者。
② 海外への留学生については、在学中または本年度中の入学が決定している者(高校生も含む)で、2年以上留学して一定の単位を履修し卒業を目的とする者。
③ 当会の奨学金貸与期間中に他の団体等(独立行政法人 日本学生支援機構も含む)の貸与型奨学金を併用しない者。(給付型奨学金の併用は認める)
④ 原則として8月に当会本部で開催する学生集会(1泊2日)に参加できる者。
今年は8月28、29日に開催する予定。(参加費用は当会が負担)
- 願書提出期限 **令和6年4月24日(水) ※必着**
- 願書提出先
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部学生支援課奨学支援係
TEL:025-262-7337 MAIL:shougaku@adm.niigata-u.ac.jp
※郵送の場合は簡易書留にて提出してください
- 奨学金貸与額
月額 50,000円(毎月交付・無利子)
期間 正規の最短修学期間(退学または転学した場合は交付を終了する)
- 奨学金返還免除額
① 1年間(12ヵ月)の貸与額に対して、2ヵ月分(100,000円)の返還を免除する。
ただし、最終年が1年に満たなかった場合は6ヵ月以上を1年とみなす。
② 毎年8月に開催する奨学生集会に参加した者には、さらに参加した年の1ヵ月分(50,000円)の返還を免除する。
- 採用決定通知 6月10日までに採否を通知する。
- 奨学金貸与開始 4月分から交付する。ただし、5月以降に入学する留学生については在学証明書を提出後、国内の連絡先に交付する。

詳細については「奨学生志願のしおり」をご覧ください。

令和6年度 奨学生志願のしおり

公益財団法人 山口育英奨学会

(Yamaguchi Educational and Scholarship Foundation)

〒949-5222 新潟県長岡市小国町横沢 802 番地

電話 0258-95-2002 メール ikuei802@m2.nct9.ne.jp

公益財団法人山口育英奨学会は、人材の育成と教育の機会均等をはかるために、優秀な学生で経済的な理由のため修学困難な者に学資を貸与する事業を行っております。

1. 奨学生および奨学金

山口育英奨学会から学資の貸与または給付を受ける学生を奨学生といい、貸与または給付される学資を奨学金という。

2. 奨学生となる資格

① 学校教育法による高等専門学校・短期大学・大学・大学院およびこれらに相当する海外の教育機関に在学している者のうち、人物、成績、健康ともに優れ、学資の支弁が困難な者。

(独立行政法人 日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる者と同程度の経済的理由)

② 海外への留学生については、在学中または本年度中の入学が決定している者(高校生も含む)で、2年以上留学して一定の単位を履修し卒業を目的とする者。

③ 当会の奨学金貸与期間中に他の団体等(独立行政法人 日本学生支援機構も含む)の貸与型奨学金を併用しない者。(給付型奨学金の併用は認める)

④ 原則として8月に当会本部で開催する学生集会(1泊2日)に参加できる者。

今年は8月28、29日に開催する予定。(参加費用は当会が負担)

5月以降に入学する留学生は、採用決定後7月までに在学証明書を提出した者が今年の学生集会に参加できる。

3. 奨学金の貸与額および貸与期間

① 貸与額：月額50,000円(毎月交付・無利子)

② 貸与期間：正規の最短修学期間(退学および転学した場合は、交付を終了する)

4. 奨学金の返還

奨学生は卒業後1年を経過したのち10年以内に返還するものとし、毎年、その者が貸与を受けた奨学金総額の10%以上に相当する金額を返還しなければならない。ただし利子は付けない。

5. 奨学金の返還免除

① 1年間(12ヵ月)の貸与額に対して、2ヵ月分(100,000円)の返還を免除する。

ただし、最終年が1年に満たなかった場合は6ヵ月以上を1年とみなす。

② 毎年8月に開催する学生集会に参加した者には、さらに参加した年の1ヵ月分(50,000円)の返還を免除する。

裏面に続く

6. 志願の手続き

- ① 当会で定めた奨学生志願書に必要事項を記入し、関係書類を添付して、当会に直接または志願書入手窓口を経由して提出する。
- ② 志願書提出期間は令和6年4月1日～5月10日で、当会必着とする。

7. 選考および採否決定

- ① 当会では、志願書・推薦書その他の書類をもとにして志願者の人物・成績・健康状態・学資の支弁困難の度合等を検討して採否を決定する。
- ② 採否は、当会または志願書入手窓口より6月10日までに通知する。
- ③ 予算の関係で採用人員に限度があり、たとえ資格があっても採用できないことがある。

8. 奨学金貸与開始

- ① 4月分から交付する。
- ② 5月以降に入学する留学生は在学証明書を提出後、国内の連絡先に交付する。

9. 志願書について

- ① 志願書に連署する親権者は、後見人またはこれに代わる人でもよい。
- ② 学籍欄には〇〇大学〇〇学部〇〇科〇年在学中または入学予定と記入する。
- ③ 学校納付金は授業料以外のもので、学友会費など全員が納入するものに限り記入し、入学金、受験料等の初年度のみのもので、クラブ活動費等の個人任意のものは含めない。
- ④ 寄宿費は住居費・食費等について記入し、住居の敷金等一時的なものは記入しない。
- ⑤ 奨学金貸与期間は在学学校の最短修業期間内の希望期間とする。
- ⑥ 収入は前年1年間の税込額を記入する。
- ⑦ 連帯保証人予定者は、奨学生として採用された場合に連帯保証人となる人を記入する。
連帯保証人は、日本に在住し、独立して生計を営んでいる者とする。
連帯保証人2名ともが同じ世帯であってはならない。
原則として奨学生の父または母のいずれか1名と、兄弟姉妹、おじ、おばのいずれか1名とする。
(祖父母は該当しない)

10. 添付書類(履歴書、健康診断書、成績証明書、在学証明書、推薦書)について

※【別紙】参照

- ① 履歴書の写真は半身、脱帽とする。
- ② 健康診断書は志願日の過去1年以内発行のもので、学校医でも最寄りの医師のものでよい。
健診項目の定めはなく、修学が困難でないことが証明されていればよい。
- ③ 成績証明書(調査書でも可)は、過去3年間以上の証明書(原本)とする。
- ④ 在学証明書は原本とし、入学許可証は不可とする。
- ⑤ 推薦書は、在学学校長または学部長(押印)のもの(原本)とする。ただし、新入生は入学前の学校長または学部長(押印)のものでよい。留学生については、指導教官のものでよい。
- ⑥ 外国語の提出書類については、志願者本人による和訳を添付すること。
- ⑦ 入学が5月以降となる留学生は、志願時には在学証明書は不要であるが、入学後すみやかに提出すること。

その他、記入について不明の点は遠慮なくお問い合わせください。

【別紙】

10. 添付書類について

(履歴書, 健康診断書, 成績証明書, 在学証明書, 推薦書)

③成績証明書

新入生は, 提出期限までに余裕を持って卒業学校に成績証明書の発行を依頼してください。

それ以外の者は, 上記に加え, 学生支援課②, ③番窓口または所属学部の学務係にある発行機から各自で発行したものの合計2部を提出してください。

(過去3年間以上の証明書を準備してください。)

④在学証明書

学生支援課②, ③番窓口または所属学部の学務係にある発行機から各自で発行してください。

⑤推薦書

令和5年度に本学の学生だった者は, 指導教員に所見欄を記入してもらい, 提出期限の3日前までには所属の学務係に学部長・研究科長印の証明を依頼してください。

新入生は, 提出期限までに余裕を持って卒業学校に記入・証明を依頼してください。

(添付書類①②⑥⑦については, 「令和6年度 奨学生志願のしおり」のとおり)

<書類提出先>

必要書類を4月24日(水)までに, 郵送の場合は簡易書留により下記宛先に提出してください。

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係
〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町 8050 番地
TEL : 025-262-7337 FAX : 025-262-7167
MAIL : shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

奨 学 生 志 願 書

公益財団法人 山口育英奨学会 理事長 殿

貴会の奨学金を希望いたしますので

年 月 日

下記書類を添え志願いたします。

志 願 者	ふりがな				生年月日				男・女
	氏 名	◎			年 月 日生				
		〒	-		TEL (-	-)	
	現住所				TEL (-	-)	
	連絡先				TEL (-	-)	
	メールアドレス	◎ 現住所以外を希望する場合のみ記入							
学 籍	国 公 立 私	大学院 大学・短大 高等専門学校	学 部 科	年 在 学 中					
奨学生志願の理由および修学する目的を記入									

予 定 学 費 (年 額)	年間授業料	円	申 請 奨 学 金	月 額 50,000円			
	学校納付金 (任意を除く)	円		該 当 欄 に ○	自宅通学	自宅外通学	
	年間寄宿費 (自宅外者)	円		希 望 貸 与 期 間	自 年 月		
	合 計	円			至 年 月	(年 カ月間)	

・他の団体からの奨学金貸与の有無 有 ・ 無

・当会の奨学金制度をどこで知りましたか (回答)

記入上の注意

- ・学籍欄は志願者の在学している学校名、部科名、学年を記入する。
- ・当会の奨学金貸与期間中に他の団体から奨学金を借りることはできません。

添付書類

- ・家庭状況・履歴書(写真貼付)・学校長推薦書・成績証明書・健康診断書・在学証明書

家 庭 状 況

本人以外の家族氏名 (生年月日 年齢)		志願者との続柄	年 間 収 入 等	
			収入種別 学生等は学年	収入 前年1年間 (自 年 月～至 年 月)
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
氏名 (年 月 日生 歳)				円
親権者または後見人	氏名	〒		⑩
	続柄	本籍	都 道 府 県	
	現住所			
	TEL (- -)			
連帯保証人予定者	氏名			続柄
	生年月日		年 月 日生	
	住所			
	氏名			続柄
生年月日		年 月 日生		
住所				
記入上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・収入種別は、給与所得・農業所得・事業所得・年金所得等と記入する。 ・学生等の欄で就学生を記入する場合は、中学〇年、高校〇年等と記入する。 ・連帯保証人予定者は採用時に誓約書に署名される予定の方2名を記入する。 <p style="margin-left: 20px;">住所は市区町村までの記入とする。</p>			

履 歴 書

年 月 日現在

写 真 縦 36~40mm 横 24~30mm	ふりがな		男 ・ 女
	氏 名	⑩	
	生年月日 (満 歳)	本 籍	都 道 府 県
	年 月 日生		

現 住 所	ふりがな					
	〒 _____					
学 歴	自	年	月			小学校
	至	年	月			
	自	年	月			中学校
	至	年	月			
	自	年	月	立	高等学校	科
	至	年	月			
	自	年	月	立	大 学	学部
至	年	月				
職 歴 賞 罰 な ど	自	年	月			
	至	年	月			
	自	年	月			
身 上 書	得意学科名					
	特殊技能(その資格名)					
	希望進路					
	趣味・運動競技					
	健康状況					

奨学生推薦書

公益財団法人 山口育英奨学会 理事長 殿

令和 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長

印

下記の者は、人物、学術ともに優秀、身体強健で、
貴会の奨学生として適当と認め推薦いたします。

学 籍

氏 名

人物所見・推薦所見・参考事項

※記事

注意事項

1. この推薦書は厳封して当会に提出すること。
2. 学籍は募集年度において在籍する学校、学部、学科、学年を記入すること。
3. ※印欄は当会で記入します。